

2024年7月12日

A Rアドバンステクノロジー株式会社

代表取締役社長 武内 寿憲

**ARI 導入事例：毎日放送、ZiDOMA data の高いユーザビリティと  
可視化機能で、不要ファイルが見える化！**

A Rアドバンステクノロジー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：武内 寿憲、以下 ARI）は、株式会社毎日放送（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：虫明 洋一、以下毎日放送）が、ARI が提供するファイルサーバ容量可視化、分析システム「ZiDOMA data（ジドーマデータ）」を導入し、本事例のインタビューを公開したことをお知らせいたします。



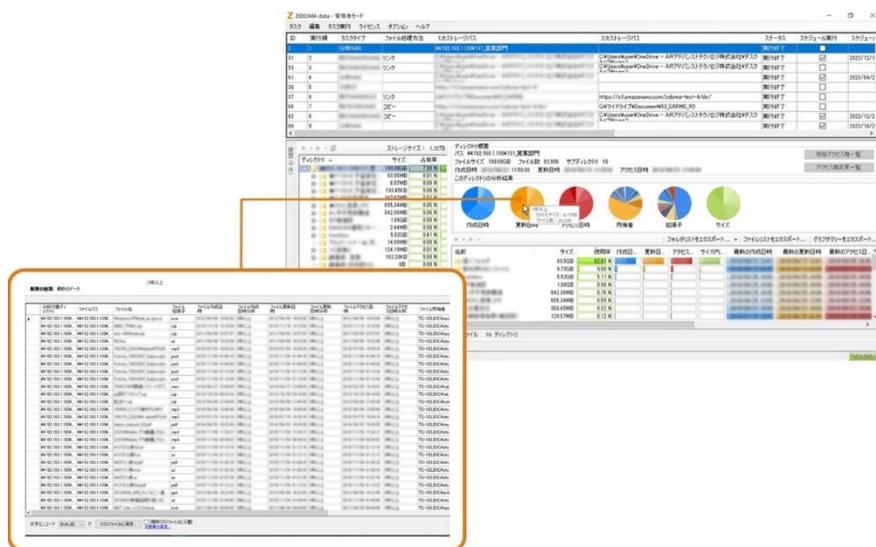
**■10年以上使用し膨張したファイルサーバの棚卸で ZiDOMA data を導入**

毎日放送では、容量約 20TB の主にオフィスファイルを格納するファイルサーバを設け、10 年以上にわたって約 1,000 人の社員が利用していました。しかし、長年の使用で不要なファイルが増え、サーバが肥大化していました。加えて、5 年前からクラウドストレージを併用し、コロナ禍のリモートワークの増加に伴い、社外からのクラウドストレージの利用が浸透しました。これを機にサーバの整理を決意し、数社のプロダクトを比較検討した結果、ZiDOMA data を導入することに決定しました。ZiDOMA data は必要十分な機能を備え、価格もリーズナブルで、大きなサーバを用意する必要もなく、コストも抑えられる点が決め手となりました。

**■社内サーバの不要ファイルが ZiDOMA data のシンプル操作で浮き彫りに**

評価版で ZiDOMA data の使いやすさを確認後、導入を決定しました。サーバ 1 台に ZiDOMA data ソフトウェアをインストールし、短時間でスムーズに完了。棚卸作業では、ARI 担当者に相

話し、更新日時を基準にファイルを整理することになりました。2023 年末に分析を開始し、1 年以上更新のないファイルをピックアップ。20TB の分析には約 15 時間かかり、分析結果は ZiDOMA data のダッシュボード上で色分けされた円グラフや一覧で表示されました。



### 【ZiDOMA data の分析結果イメージ】

ZiDOMA data はシンプルで操作が容易で、分析処理も効率よく進められました。その後、部署ごとに 1 年間更新のないファイルリストを作成し、各部署で確認・回答を依頼しました。その結果、リストアップされたファイルの 8 割が不要であることが判明しました。今後も ZiDOMA data を活用し、第 2・第 3 フェーズとして、さらに対象を広げてファイルサーバの棚卸を実施する予定です。

#### ■経営戦略局 DX 推進部 兼 総合技術局放送運営センター 船井 宏祐 様のコメント

「ZiDOMA data は、私たちにとって必要なファイルサーバ可視化・分析機能を備えた使いやすいシステムです。ARI の担当者も、こちらから投げかけた疑問点についてレスポンスよく答えてくれますし、『売って終わり』ではなく、導入後のサポートの手厚さを感じました。今後も、ARI にさまざまなソリューションを紹介してもらいたいと思っています」

#### ■関連 URL

- ・ 毎日放送様 導入事例：<https://zidoma.com/case-9.php>
- ・ ZiDOMA 公式サイト：<https://zidoma.com/>

※文中に記載されている会社名、商品名、サービス名等は各社の商標または、商標登録です。

#### 【毎日放送様について】

大阪・梅田に本社を置くテレビ放送局で、近畿地方 2 府 4 県への広域放送を行っています。報道・スポーツ、ドラマはもとより、「情熱大陸」「プレバト!!」など全国ネットを含めた多彩な番組を制作。近年はこれまでの映像制作のノウハウを生かし、インターネット配信やコンテンツビ

ビジネスの領域で事業を拡大しているほか、DXによる業務の効率化も進めています。

社 名 : 株式会社毎日放送  
設 立 : 1950年12月  
代 表 者 : 虫明 洋一  
資 本 金 : 1億円 (MBS メディアホールディングス 100%出資)  
U R L : <https://www.mbs.jp/>

#### 【ARIについて】

ARIは、クラウド技術とデータ・AI活用によるビジネストラנסフォーメーションデザイナーとして社会変革をリードするDX企業です。「BX designer (ビジネストラנסフォーメーションデザイナー)」として、お客様の創造的なビジネスゴールの実現に向け、DX化のためのデジタルシフト、クラウドシフト、データ・AI活用支援等、顧客の課題解決に向けたサービスを提供しております。

BXを実現するため、クラウドサービスの導入および最適化の支援から構築・運用まで提供する「クラウド総合活用支援サービス cnaris (クナリス)」と、データドリブンによるテーマ策定からデータ収集、可視化、分析、AI導入を提供する「データ・AI活用支援サービス dataris (デタリス)」の二つのサービスブランドを軸に事業展開を行っています。

社 名 : A R アドバンステクノロジー株式会社 (略称: ARI)  
設 立 : 2010年1月  
代 表 者 : 代表取締役社長 武内 寿憲  
上 場 市 場 : 東京証券取引所 グロース市場(証券コード: 5578)  
資 本 金 : 1億3,214万円 (2024年2月末現在)  
従 業 員 数 : 社員 516名 グループ社員計 597名 (2024年4月1日現在)  
事 業 内 容 : クラウド技術とデータ・AI活用によるDXソリューション事業  
U R L : <https://www.ari-jp.com>

#### 本件に関するお問い合わせ先

A R アドバンステクノロジー株式会社 (略称: ARI)  
広報マーケティング部 マーケティング課  
電話: 03-6450-6080 Mail: [ari-marketing@ari-jp.com](mailto:ari-marketing@ari-jp.com)